

評価員の合議の概要

施設名	箕面市立障害者自立支援センター（あかつき園・ワークセンターささゆり）
指定管理者名	社会福祉法人あかつき福祉会
開催日時	平成26年（2014年）9月18日（木）9：30～11：20
開催場所	箕面市立総合保健福祉センター2階 会議室3
合議の出席者	箕面手をつなぐ親の会 副会長 今井綾子氏 箕面市肢体不自由児者父母の会 副会長 五十嵐典子氏 箕面市障害者市民施策推進協議会 座長代理 切通晃氏

【概要】別添のとおり

内容

平成26年9月18日(木)に箕面市立総合保健福祉センター2階の会議室3にて、指定管理者の評価の合議を実施しました。その中で、下記の意見が評価員から提出されました。

1) 施設について

- ・ あかつき園の早期の建て替えを希望する。建て替えのビジョンを利用者にも示してほしい。また、新施設は、現在、利用契約をしている利用者だけでなく、他の障害者も使えるように配慮してほしい。
- ・ 職員の喫煙場所を、人目につかない場所にしてほしい。

2) 送迎について

- ・ 送迎車の運転手については、安全に送迎できるよう、委託先のシルバー人材センターだけでなく、あかつき福祉会も自ら、日頃から運転をチェックするようにしてほしい。
- ・ 添乗員も、利用者の乗降を適宜介助してほしい。

上記意見のほか、施設設備に関する利用者の要望への対応状況や、職員の育成方法、外部評価の実施内容、災害時の計画などについて、評価員から質疑があり、指定管理者が実施状況を説明しました。

3) 総評

- ・ 改善に取り組もうとしている姿勢が感じられる。
- ・ アンケート結果では、今年度も職員に対する意見や苦情があるが、人材育成は難しい問題だ。辞める職員が多く、正規職員も少ないという職員バランスの中で、より良い運営をするにはどうすればいいかを考えて、今後も運営していただきたい。
- ・ 外部評価を取り入れるなど、運営に外部の目を入れているのは良い。
- ・ 過去3年間のアンケート結果と比較して、自由記述の意見がやわらかくなっていると感じる。努力している成果だと思う。
- ・ あかつき園、ワークセンターささゆり退所後の進路に関しては、ささゆり園の定員拡大等を検討してほしい。
- ・ 施設の建て替えによって、障害の重度化やニーズの多様化に対応できるよう、長期的かつ具体的ビジョンをもってほしい。
- ・ 市全体として重度障害者の受け皿の検討が必要。あかつき福祉会の重度障害者の支援のノウハウを、今後は他の事業所にスーパーバイズするなどして、広めてほしい。